

中国
南西部山岳地帯におけるアグロフォレストリー事業
現地からのお便り

2018年2月

コンサベーション・インターナショナル

ガンブ村における新年の企画会議

2017年12月、ガンブ村の委員会の農業組合のメンバーと、CIスタッフ、専門家、環境保全・森林局の職員が集まって2017年の活動を振り返り、2018年の計画をたてました。保全、デモンストレーションサイトの管理、豚の飼育、植え付け、灌漑対策、農作物の販売についての問題を整理し、話し合いました。デモンストレーションシステムの管理方法を改善し、収入を公平に分配するために、村の住民の多くが関わる新たな組合組織を作ることを検討しています。CIは、特に必要とされている豚の飼育や堆肥の技術的な問題の解決を支援していきます。



冬のデモンストレーションサイト（ガンブ村）© CI/Gu Xiaoting



年末の会議の様子（ガンブ村）© CI/Gu Xiaoting

豚の飼育

チベットの黒豚はこれまでに 56 頭を出産しました。今年の夏には販売できるようになります。それとは別に、家畜用の豚の子豚 35 頭を飼育し、販売し、約 10 万中国元の収入を得ました。成長した豚を購入したのは地元の住民で、新年のご馳走にエコフレンドリーな豚肉でベーコンを作るためでした。得られた収入は来年用の資金となります。



成長した大人の豚とチベットの黒豚（ガンブ村） © CI/ Gu Xiaoting

Xiaozhaizigou（小寨子溝）自然保護区のプロジェクト始動

Xiaozhaizigou 自然保護区内の、アグロフォレストリープロジェクト開始の会合が、10 月 9 日に Wulong 村で開催されました。地域の代表と Xiaozhaizigou 自然保護区の管理者がプロジェクトに協力するという契約に署名しました。コミュニティは土地と労働力を提供し、苗木やその他必要なものは保護区が提供して、CI は実験サイトを成功させるための技術トレーニングを支援します。植付けの計画や関係するスケジュールやトレーニングなどについて、話し合いを続けています。



Xiaozhaizigou 自然保護区のプロジェクト開始会合 © CI/ Xu Wansu

雲南省 Xishuangbanna（シーサンパンナ）自然保護区のプロジェクト始動

10月中旬、Xishuangbanna 自然保護区内のアグロフォレストリープロジェクト開始の会合が、雲南省のモウ海県で開催されました。アグロフォレストリーの内容とプロジェクト地域の基本的な情報が説明され、実施計画が提示されました。Xishuangbanna 熱帯雨林保全財団の総責任者、Xishuangbanna 自然保護区やモウ海県内の準保護区のディレクターたちとともに、副地区長、地域のリーダーたち、森林業、農業、畜産業に関わる政府関係者が参加し、支援を表明しました。Changheba 地域の代表者も参加し、会合後に現地視察の案内をしました。アグロフォレストリーづくりは、来春始まる予定です。



Xishuangbanna 自然保護区のプロジェクト開始会合 © CI/ Xu Wansu

今後の予定

3月に、Xiaozhaizigou 自然保護区でトレーニングをします。Xichuangbanna and Xiaozhaizigou 自然保護区でアグロフォレストリープロジェクトを開始し、技術支援とモニタリングを行います。

※画像および文章の無断転用はご遠慮ください。